

2025年度 姫路市高等学校陸上競技記録会 競技注意事項

1 この競技会に適用する規則は2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会規定である。

2 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは手柄山中央公園を使用すること。ただし、占有使用ではないので一般利用者とのトラブルがないように注意すること。全天候走路では順方向で使用し、トラックの周回及びハードル・ミニハードル・ゴムチューブ等の利用、占有して使用することを禁止する。
- (2) 競技場内でのウォーミングアップは8：30までとする。
- (3) 競技場内第2コーナーから第3コーナーの8レーン外側のエリアは、競技に支障のない範囲で、ウォーミングアップ場として使用してもよい。審判員の指示にしたがい安全に留意して使用すること。その使用の許可はアナウンスにより連絡をする。
- (4) 両練習会場とも、投てき練習は危険防止のため一切禁止する。（競技前に練習時間を設ける）

3 招集について

- (1) 選手招集所は第2ゲート外側に設け、下表の招集時刻にしたがい点呼をおこなう。

招集時刻	トラック競技	フィールド競技
開始時刻	30分前	40分前
完了時刻	20分前	30分前

(2) 場所及び手順

[トラック競技] 上記(1)記載の招集開始時刻に第2ゲート付近競技場外側の集合場所において競技者係の点呼（アスリートビブス・腰ナンバーカード〔右腰〕・使用シューズなどの確認）を受け、その後、一斉に入場して出発係による点呼を受ける。

[フィールド競技] 上記(1)記載の招集開始時刻に第2ゲート付近競技場外側の集合場所において競技者係の点呼（アスリートビブス、使用シューズなどの確認）を受け、その後、一斉に入場してフィールド競技審判員による点呼を受ける。

(3) 点呼の代理は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ多種目同時出場届（プログラムの末尾に綴込み）を提出し、あわせて招集に来ることが出来ない種目の点呼（競技服装、アスリートビブス・腰ナンバーカード・使用シューズなどの確認）を受けておくこと。

(4) 招集完了時刻に遅れた競技者（チーム）は、出場する意志がないものとみなし処理する。

(5) 当該種目を欠場する者（チーム）は、あらかじめ欠場届（プログラムの末尾に綴込み）を競技者係に提出すること。

(6) 腰ナンバーは各学校で用意をすること。3000m、5000m、5000mWの別（胸、腰）ナンバー、1500m、3000mSCの別（腰）ナンバーは招集時、競技者係から配付される。フィニッシュ後、別ナンバー係補助員に返却すること。

(7) 競技規則に適合しているシューズであることを、招集時、競技前、終了後に確認することがある。自己のシューズがWAシューズリストに掲載されかつ適合していることが証明できるもの（紙媒体に限る。WAシューズリストをプリントアウトしたもの）を携行しておくこと。

4 リレーのオーダー用紙は、各種目1組の招集完了時刻の2時間前から1時間前までに記録室へ提出すること。（オーダー用紙は、学校受付時に配布する）

- 5 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下へとする。
- 6 リレーのユニフォームについては上下とも同系色・同デザインとする。新入部員でユニフォームを未購入の場合に限り、色・デザインが異なっても出場を許可する。その場合、出場者全員が右腰に腰ナンバーを着用すること。
- 7 走高跳、棒高跳以外のフィールド競技は3回の試技とする。
- 8 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。また、バーを破損した場合は弁償すること。
男子 走高跳 1m70までは5cmきざみ、以降3cmきざみとする。
女子 走高跳 1m40までは5cmきざみ、以降3cmきざみとする。
- 9 やりは、検査を受けて自己のものを使用することができる。
検査場所 玄関ロビー
検査時間 男子 14:00 女子 14:00
- 10 競技場が全天候舗装のため9mm以下の全天候型スパイクピンの付いたシューズを使用すること。ただし走高跳・やり投は12mm以下とする。なお、姫路市陸上競技場の規定により競技会時のみニードルピンスパイクの使用を許可する。
- 11 競技中、競技区域内に携帯電話・スマートフォン・タブレット等の機器を持ち込むことはできない。また、競技区域内で助力を与えたり受けたりしている競技者は失格の対象となる。
フィールド競技では競技場所に近接した観客席の一角にコーチ席を設ける(コーンで区画する)。選手とコミュニケーションをとる、動画再生機器で録画画像を見る場合は、この場所でおこなうこと。走幅跳・三段跳において、動画再生機器により試技の映像を見る場合は、第4コーナーの側壁部分(コーンで区画する)のみ可とする。スタンドから身を乗り出して手渡しをする、動画再生機器に紐などをくくりつけて渡すなど、危険な行為はしないこと。
- 12 リザルトの発表は掲示せず、アナウンスによる一部発表とともに指定のWEBページに掲載する。
(<http://seibanrikujou.gl.xrea.com/>)



- 13 競技エリア内への日傘の持ち込みは禁止する。スタンドおよびサブトラックにおける移動中の日傘の使用は、安全確保の観点から禁止する。